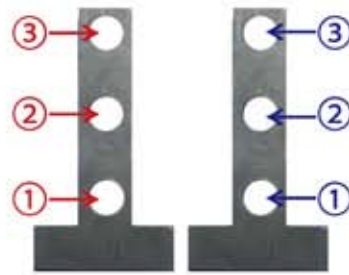
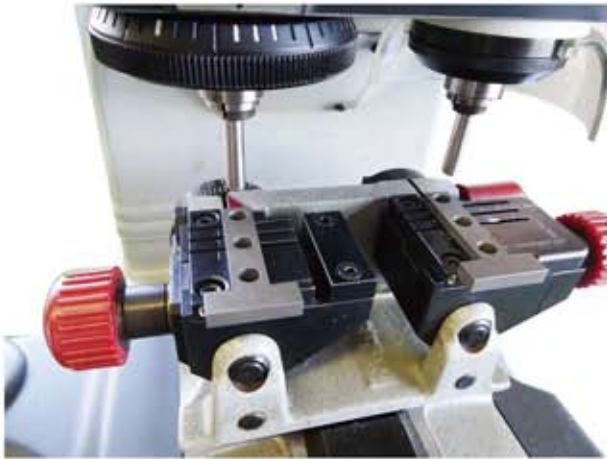


# ディンプルキーマシンバイス精度測定治具兼調整治具



T型バイスセット治具     $\Phi 6$  測定ガイド棒

## [測定方法]

**注意** 基本的に純正側のバイスが基準となります。

純正側バイスにT型バイスセット治具をストッパー合わせでセットします。

(ストッパーで合わせられない場合は先端合わせでセットしてください。)

純正側・ブランク側に $\Phi 6$  測定ガイド棒をセットします。純正側が1mm程度長くなるようにセットしてください。

純正側 $\Phi 6$  測定ガイド棒をT型バイスセット治具の手前の孔①に入れ、バイステーブルのX軸方向を固定します。スライドさせ中央孔②・奥側孔③にガイドが入れば純正側バイスのX軸は合っています。(入らない場合はバイスの固定ネジを緩めて調整してください)

ブランク側バイスにT型バイスセット治具をセットします。

ブランク側の $\Phi 6$  測定ガイド棒が孔①②③に入ればバイスの精度は合っています。

## [調整方法]

純正側の孔①②③に入れた時にブランク側の孔①②③に合わない場合は調整します。

純正側の孔①にガイド棒を入れ、ブランク側バイスの固定ボルトを弛めて孔①にガイド棒を入れます。

両側の孔①に入った状態で弛めたバイスの止めボルトを軽く締め仮止めします。

孔②・孔③の全てが一致するようにしてください。

一致しない場合は仮止めしたボルトを弛めて調整してください。

この調整は可能な限りブランク側バイスで行ってください。

ブランク側バイスで調整できない場合は、純正側バイスを弛め調整してください。

実際の測定・調整動画はこちらから

